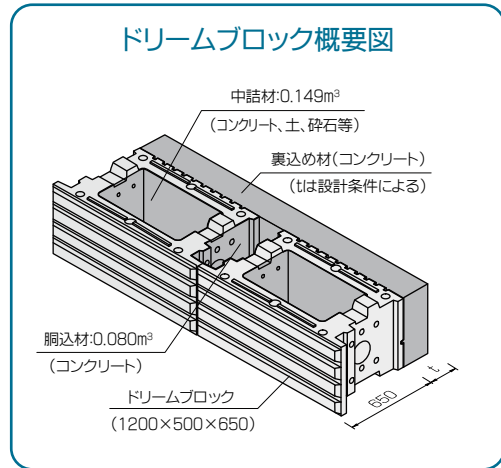
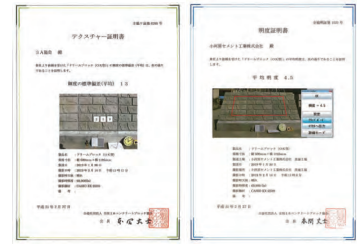


- 製品のシンプルさ、単一製品のための施工のスピード化が計れます。
- 製造から設計施工までを考え、無駄のないコストパフォーマンスに応えます。
- 現場状況(勾配の緩・急、壁高の低・高、規模の小・大、土圧・水圧の変化)に対応安易。
- 中詰に土・コンクリート・石など任意に選べ、最適の設計が出来ます。
- 背面側スリットは排水機能の促進を計ります。また打ち継ぎコンクリートの一体化が計れ安定性が向上します。
- 設計手法は「道路土工擁壁工指針」および「大型ブロック積み擁壁設計・施工マニュアル」を参考にしています。
- 表面の溝は意匠性が高く、高い評価を受けています。
- 特殊用途として、植栽・魚巢・防災などの応用が出来ます。
- 構築擁壁の前面は3分から6分(0.3~0.6)で構築できます。また、自立します。
- ブロックの基礎及び天端は前面スリットのピッチ(125mm)で段差を設けられます。

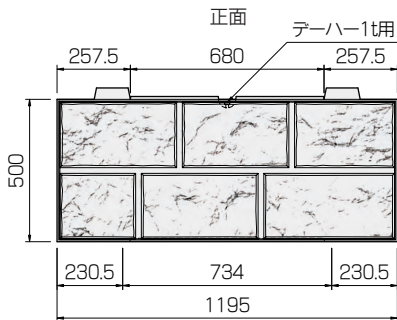
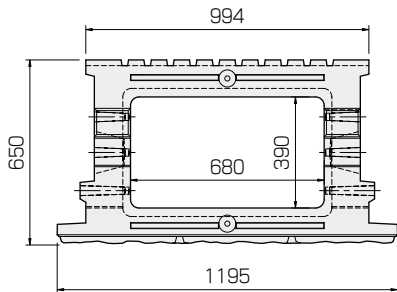
テクスチャー証明取得 明度証明取得



**自然石模様**

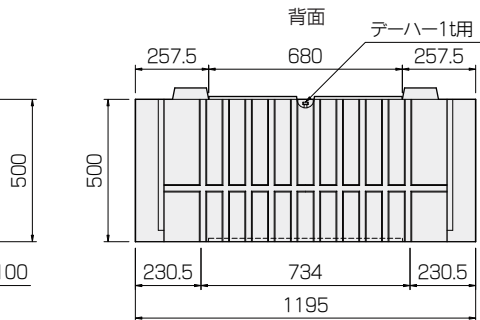
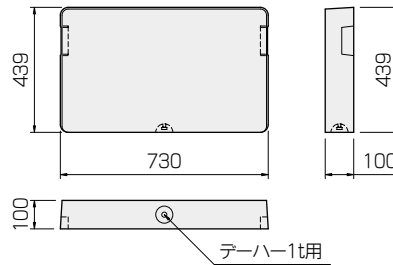
参考重量 350kg

テクスチャー証明取得  
明度証明取得



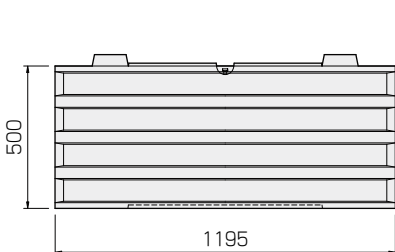
**棚板**

参考重量 69kg



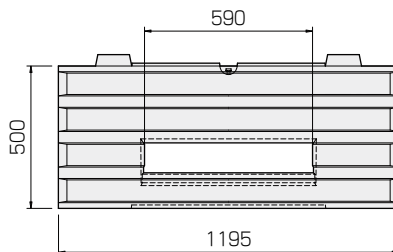
**溝型模様**

参考重量 350kg



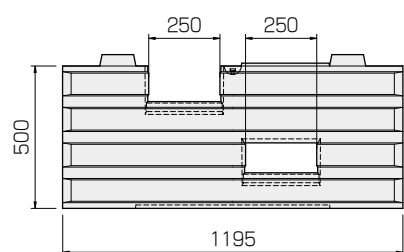
**一穴**

参考重量 332kg



**二穴**

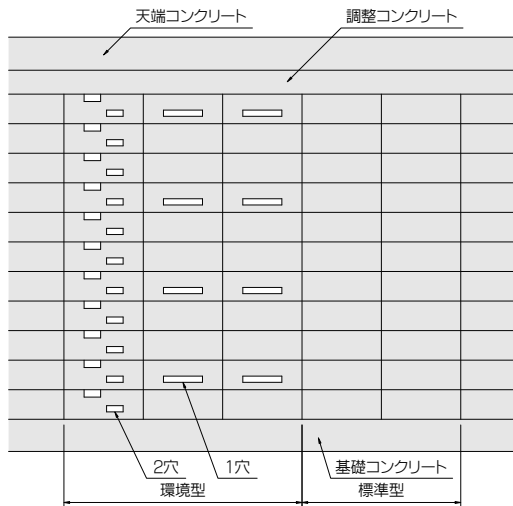
参考重量 332kg



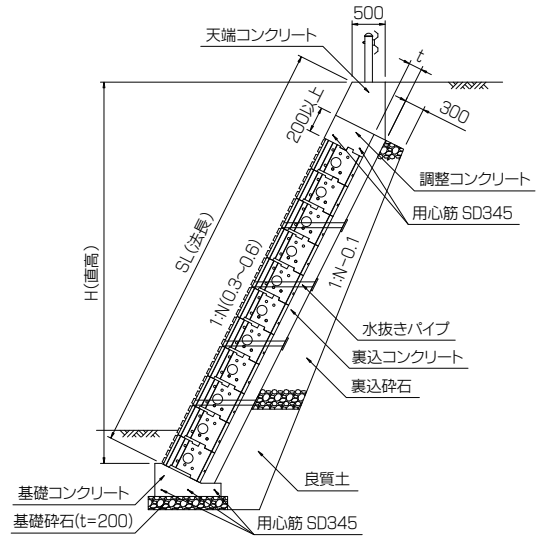
※表中の☐は受注生産です。

●展開図例(環境保全型含む)

展開断面図は参考です。



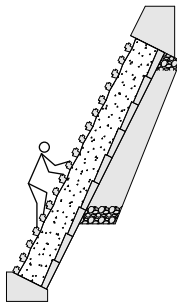
●標準断面図



●環境型断面例

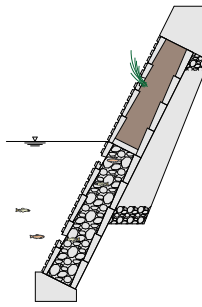
防災(スケटकン)タイプ

中詰材=コンクリート、土、栗石など任意に



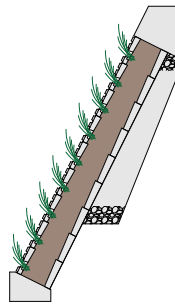
魚巣+植栽タイプ

中詰材(魚巣部)=栗石(φ200程度)  
中詰材(植栽部)=土

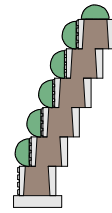


植栽タイプ

中詰材=土

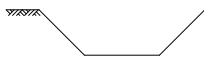


その他の  
植栽ブロック



●施工要領

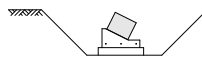
①掘削(所要の支持力確認)



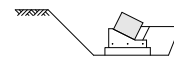
②基礎コンクリート打設  
(用心筋配筋)



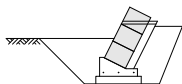
③据付一段目  
(勾配・高さ)に注意)



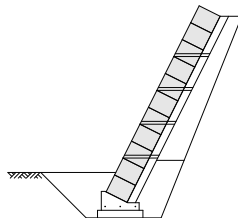
④胴込・中詰・裏込材投入  
(材料及び手順に注意)



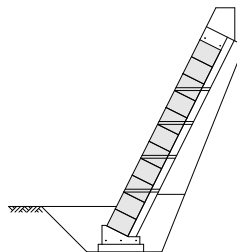
⑤二段目以降  
(水抜きパイプ設置)



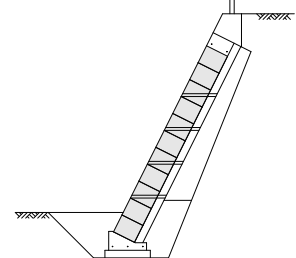
⑥作業手順を考えながら  
順次上段への施工



⑦天端コンクリート打設  
(用心筋配筋及びガードレール等注意)



⑧完成



※施工に際し、壁背面の崩壊、高所作業の安全、ブロック転倒防止(上・下穴の連結)など安全に十分注意して下さい。

●施工歩掛表

(10m<sup>2</sup>当り)

	名称	規格	単位	数量
据付工	世話役		人	0.17
	特殊作業員		人	0.33
	普通作業員		人	0.67
	トラッククレーン運転	4.9t吊	日	0.33
	諸雑費		%	5

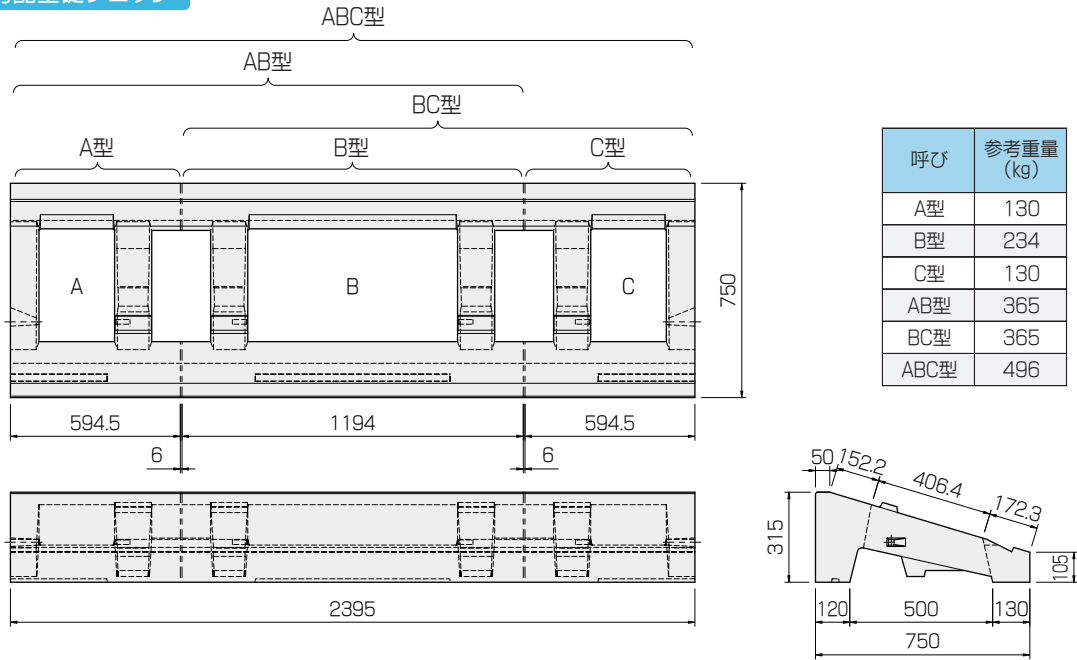
※使用重機は現場状況に合わせてください。

※諸雑費は、水抜きパイプ(水抜孔用吸出し防止材を含む)を設置した場合の材料費及び敷きモルタル、目地モルタル等の材料費であり労務費の合計額に上表の率を乗じた金額(5%)を上限として計上する。

# ドリーム用基礎ブロック

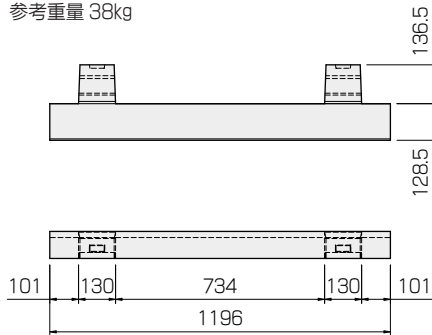
- 現場での基礎型枠、養生が不要で、工期の短縮が図れます。
- 勾配調整が容易にできます。
- 3分勾配基礎ブロックと勾配調整ブロックを組合せることにより5分、6分勾配に対応できます。
- 天端ブロックとしても使用できます。

## 3分勾配基礎ブロック



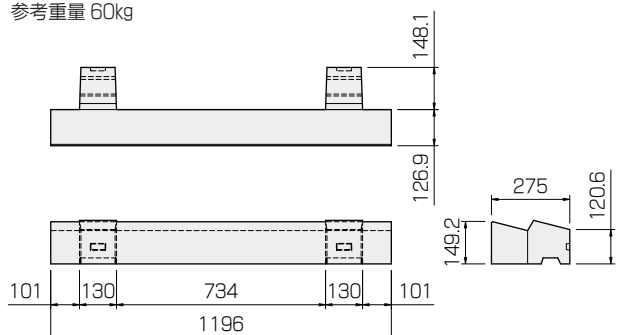
## 5分勾配調整ブロック

参考重量 38kg

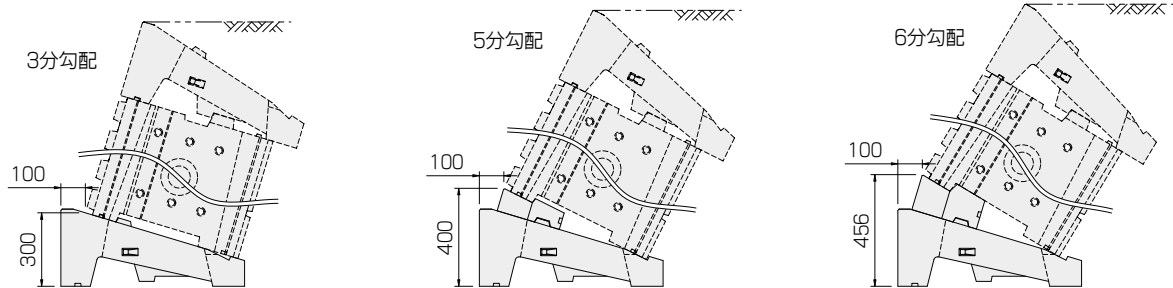


## 6分勾配調整ブロック

参考重量 60kg



## ●据付図



## ●基礎ブロック組合せパターン

